



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ

http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区自治連合会
連絡先
志津南市民センター
(563-6206)

ちびっ子浴衣ショー



舞台上に並んだ浴衣姿のちびっ子モデル

ふれあい夏まつりに初めてお目見えした「浴衣ファッションショー」。といっても、成人のモデルはなし。幼児から小学生までのちびっ子モデル14人が、ママに着付けてもらったかわい浴衣姿で舞台上に登場。浴衣の柄は「キティちゃん」「アンパンマン」にウサギの花柄と楽しいキャラが目立っていました。

舞台上で寝ころがる子もいれば、司会が「今日のポイントは？」と尋ねると「鈴(えり)元」としっかり答える子も。ちびっ子モデルへのご褒美は「飴つかみ」「かき氷」「金魚すくい」券のどれか一つでした。

第14回志津南ふれあい夏まつりにぎわう



「がんばろう日本」テーマに多彩に 群読、浴衣ショーなど新趣向も続々

かな浴衣姿で登場、明るい声で開会を告げたあと、結城隆之実行委員長は開会の辞の中で「『がんばろう日本』のエネルギーを東日本の皆様へ送りましょう、義援金を送りましょう」と呼びかけました。

プログラムのトップは新企画の志津南小児童有志76人が群読。声の速さや大小、抑揚をそろえた掛け合いなどを披露しました。

くるみ保育園児60人がまんまる音頭をかわいく踊ったあと、力強い草津本陣太鼓が空手の演

○：志津南小で取り組まれている「群読」がふれあい夏まつりに登場。一六年生76人が、北原白秋の詩をアレンジした「おまつり」を群読しました。声か拡散しやすい戸外でしたが、子どもたちは「子どもの祭りだ、わっしょい、わっしょい」



○：今年のふれあい夏まつりの司会進行役を務めたのは、若草2丁目の中作薫さん。写真。中作さんはこれまでコンサートなどイベントの司会を数々こなし経験が豊富。この日も、本陣太鼓と空手のコラボ、ちびっ子浴衣ショーなどでも得意即妙ぶりを発揮、進行ぶりがまつりを盛り上げました。



軽妙な司会進行

い」と元気がいっぱい声を張り上げていました。

かな笛とギターの「カルテットEです」が登場、夏の夕暮れの雰囲気を感じました。

音頭は毎年お招きしている「六地藏江洲音頭同好会」のみなきん。今年は、会場中央の檜に上がった音頭取り。見る見る踊りの輪が出来、「ハアードッコイセー」の掛け声の響いて、1時間踊りを楽しめました。



まちかど アングル

スピーカー このノック音が発せられるのか。サイレンのウーカ、ピンポンボールか。いまのところ、聞こえてくるのは午後6時の「夕焼け小焼け」と平和そのものだが、70代以上のの中には、先の大戦時の空襲警報を連想する人も念日。



大きくなった掲示板

若草1の掲示板拡張 若草1丁目町内会(山本育寛会長)は7月の休日を利用して3回に分けて役員有志が第一集会所前の掲示板をリフレッシュしました。

やすらぎ空間にオミナエシ 社会福祉協議会ボランティア花グループは7月27日午前6時から7時の間、中央公園の一角にある「やすらぎ空間」の除草作業を実施しました。



やすらぎ空間を彩る花々

6月19日に敬老会 志津南地区社会福祉協議会では9月19日午前11時から志津南市民センターで敬老会を開催します。多数のご参加をお待ちしております。

お知らせ 志津南市民センター(公民館)では、東日本大震災以降、全国的に節電対策が求められている中、より一層の節電に取り組む

や「アメリカ芙蓉」が大輪の花を咲かせています。みなさんに観賞して頂き、ひと時を楽しんでいただければ花グループとして幸せに存じます。

なでしこ 南は福岡にチームがありまして、選手たちにとって、試合の移動も経済的にも敵しいのが現状です。

折々の記

なでしこ 南は福岡にチームがありまして、選手たちにとって、試合の移動も経済的にも敵しいのが現状です。男子と違って、プロは6人他の選手たちは昼間仕事をし、夕方から練習をするという敵しい環境でリーグを戦っています。

今回の震災で、福島チームが活動停止の中、単身アメリカに渡った選手、国内移籍をした選手たちが、また同じチームで戦える時を信じてそれぞれががんばっています。

本陣太鼓と空手がコラボ



迫力満点の草津本陣太鼓



演武を披露する練武館の子どもたち

○：夏まつりではおなじみの草津本陣太鼓の面々、女性2人を含む6人が撥（はち）さばきも鮮やかに勇壮な出陣太鼓、近江四季打ち太鼓、清流流れ打ちを演奏。腹の底に響く太鼓の音は日本の祭りには欠かせない。今年、この草津本陣太鼓に草津スポーツ少年団「練武館」の子どもたち17人がコラボレーション、演奏の合間に空手の約

束組み手や型を披露しました。中学生、高学年のお兄さんになって、小学一、二年生、女子児童らが道着姿もりりしく懸命に演技しました。大役を果たした二年生の一人は「緊張した」「はずかしかった」と初々しい感想をもらっていました。

あてもの屋さん
○：今回のあてもの屋さんは、御間屋さんや町内の方々の協力

行列が絶えなかったあてものコーナー

まめバス志津医大線が予約制に

「まめバス」の志津・医大の予後え従線が8月22日から9月17日まで予約制となります。今後え従期間に、利用者数の変動、今後の考の運行計画の参考とする考です。9月20日以降は、従来ダイヤに戻ります。

これまで社会実験として定期運行を続けてきたまめバスですが、志津医大線は、便数の半数以上が空バスの状態であるため、予約の便のみにしたものです。乗車する場合は、希望するバスが始発バス停留所を発車する1時間前までに0120-607-785へ電話するか、0120-607-795へファックスする必要があります（始発は前日に予約のこと）。電話では、オペレーターが名前、電話番号、乗車バス停、乗車時刻、降車バス停、人数、帰りの予約についてお聞きします。予約ゼロの便は運行されませんのでご注意ください。

一斉清掃ですつきり

恒例の地域内の一斉清掃が7月3日、午前8時30分から、若草中央公園、東公園、西公園、岡本奥山児童公園や各町内の児童遊園を重点に行われ、夏まつりを控えた町はすつきり。参加した住民804人（うち子ども31人）がカマや剪定ばさみ、竹ぼうきを手に各班の持ち場に散り、生い茂る雑草や低木の剪定、ごみの撤去に汗を流し

ました。同10時頃には所定の集積場に「刈り草」の大きな山が築かれました。

前日の機械列をして頂いたボランティアの方や当日ご参加の方本当にお疲れさまでした。（福利環境部）

若草文庫が七夕飾り

若草文庫は7月6日、若草第3集会所で七夕飾りをしました。学校から帰ってきた子どもたち15人がかけつけ、スタップの大人3人と短冊に願い事を書いたり、大きなくす球、ちょうちんとしてスイカの形を作りました。また織姫・彦星を想像しながら細長くたんだ銀紙に細かくはさみで切り込みをいれて丁寧にのぼし天の川を作るなどしてきれいな笹飾りを完成させました。

民児協広報誌が優秀賞に

平成23年度滋賀県民生委員児童委員協議会連合会の総会が6月6日、県立長寿社会福祉センターで開催されました。その中で、若草文庫は7月21日から夏休みに入りますので、それまでに本をたくさん借りて来てくださいます。9月7日水曜日2時から再開します。

親子でなかよく体操

志津南市民センターは7月14日、同センターで家庭教育支援講座の第1回「親子で仲良く体操」を開催しました。

2歳児を中心に9組の親子が参加し、ぞうさん、お馬さん、蜂さんなどの動物や虫の動きに合わせた体操や、ぶらんこ、飛行機など、お母さんに持ち上げてもらう体操、洗濯やアイロンなどの家事になぞらえて体を動かしていく体操をしました。

童謡にあわせて、お母さんに

- こみ**
- 8月18日(木)
 - ★高齢者等つどい推進事業
 - ①「わいわいピンポン教室」 10:00～12:00
 - 8月20日(土)
 - ☆健康ウォーキング 8:15 若草中央公園集合
 - 8月24日(水)
 - ★やすらぎ学級 13:30～17:00
 - 8月25日(木)
 - ★高齢者等つどい推進事業
 - ②「わいわいピンポン教室」 10:00～12:00
 - 8月27日(土)
 - ☆社会奉仕 8:30 若草中央公園集合
 - ★人権講座・第三講座 19:00～
 - 8月29日(月)
 - ★高齢者等つどい推進事業
 - ③「わいわいピンポン教室」 10:00～12:00
 - 9月2日(金)
 - ★ふれあい昼食会 12:00～13:00
 - ポランティア「泉」
 - 9月3日(土)
 - ☆健康ウォーキング 8:15 若草中央公園集合
 - 9月11日(日)
 - ★草津市議会議員一般選挙 7:00～20:00
 - 9月13日(火)
 - ★地域サロン：懐メロを歌う会 10:00～11:30
-
- 毎週金曜日
 - ☆ふれあい喫茶（お茶の間） 10:00～12:00
 - 若草第五集会所
 - ★印の会場は志津南市民センター（公民館）です



金剛苑で説明を聞く参加者

古今東西、愛荘町へ

市民センターの教養文化講座第1回古今東西「近江の伝統産業今昔」が7月13日開かれました。

今回は愛荘町の愛知川びんてまりの館、近江上布伝統産業会館、手おりの里金剛苑を訪問しました。

びんてまりの館では、カラフルで繊細な細工を施されたびん細工手まりを見学しながら、学芸員からその歴史や極秘とされていた製造工程を教えていただきました。

近江上布伝統産業会館では、当日の朝摘んできた麻から実際に繊維を取る様子や機械でのりの実演を見学しました。また、乾燥した自然の繊維を糸に紡ぐ体験もして、普段何気なく身に付けている衣服の製造技術の素晴らしさや大変さを実感しました。上質な麻織物の製品を手にして、女性陣は大いに買い物を楽しみました。

手おりの里金剛苑では、近江上布や養蚕の歴史がわかる資料館などを見学した後、伝統的な

日時 8月18日(木) 8月25日(木) 8月29日(月)

◇ いずれも10時～12時

内容 フリーピンポンと卓球

定員 なし

参加費 なし

持ち物 上靴、タオル、飲料水、ラケット等はご自分で用意します。

対象 志津南地区在住の60歳以上の人

場所 志津南市民センター（公民館）会議室

申し込み 志津南市民センターまで。

また、卓球教室のサポーターさんも募集していますので、お手伝いいただける方は市民センターまでご連絡ください。

ピンポン教室開催

志津南市民センターは次の要領で、高齢者つどい推進事業「わいわいピンポン教室」を開催します。お誘いあわせの上、多数ご参加下さい。

◆

日時 8月18日(木) 8月25日(木) 8月29日(月)

◇ いずれも10時～12時

内容 フリーピンポンと卓球

定員 なし

参加費 なし

持ち物 上靴、タオル、飲料水、ラケット等はご自分で用意します。

対象 志津南地区在住の60歳以上の人

場所 志津南市民センター（公民館）会議室

申し込み 志津南市民センターまで。

また、卓球教室のサポーターさんも募集していますので、お手伝いいただける方は市民センターまでご連絡ください。

「手づくりおやつ」講習会

志津南地区健康推進員連絡協議会は7月4日、志津南市民センターで「手づくりおやつ」講習会を開催しました。

講習会には4人の子育て中のお母さんを含め15人が参加、「豆腐もち」「ぶるぶる水まんじゅう」「ロールケーキ」3つのメニューに挑戦しました。写真。

中でも「ロールケーキ」は焼き過ぎないように注意したのでケーキ屋さんには負けないほどの出来栄に大満足。

「忘れないうちに家でも作って

開きました。

講習会には4人の子育て中のお母さんを含め15人が参加、「豆腐もち」「ぶるぶる水まんじゅう」「ロールケーキ」3つのメニューに挑戦しました。写真。

中でも「ロールケーキ」は焼き過ぎないように注意したのでケーキ屋さんには負けないほどの出来栄に大満足。

「忘れないうちに家でも作って

みようとと思う」「おやつは買ったものばかりだったけどこれを機にぜひ作ってみたい」の感想とともに「これからも簡単なものを」とか「豆腐を使ったメニューをもっと知りたい」などの要望がありました。

これからも地域の皆さんに喜んでいただける講習会を企画したいと思います。

(志津南地区民児協)



表彰状を手にする丸山さん

志津南 子ども会に表彰状

7月9日に開かれた滋賀県子ども会連合会・結成45周年記念大会の表彰で、草津市からは志津南地区子ども会（北岡会長）が団体の部で、丸山和子さん（若草4丁目）が個人の部で滋賀県子ども会連合会会長から表彰状を授与されました。

志津南地区子ども会は昭和62年4月1日に発足。24年の間には子どもの人数の増減とともに活動内容などにも変化はありましたが、自治連の支援を得て平成14年には地区に住む子ども全員が会員となりました。

歴代会長をはじめ、大勢の方のご尽力があり受賞できたこと喜んでおります。丸山さんは10年にわたる草津市子ども会、志津南地区子ども会の活動に貢献、現在も活動されています。

(志津南地区子ども会)